

月	旬	作業	薬剤名	ハチ日数	濃度・使用量	出荷前日数	対象病害虫
7月	中旬	播種・育苗 土壌消毒 (消毒剤は1剤を選択) 土壌還元消毒	D-D・テロン		15~20g/10a	作付け 10~15日前 定植21日前	ネコブセンチュウ・ネグサレセンチュウ
			ソイリン・ダブルストッパー		30L/10a(1穴当り3ml)		ネコブセンチュウ・ネグサレセンチュウ・萎凋病
			クロールピクリン・クロピクフロ		1穴当り2~3ml/10a		ネキリムシ・センチュウ類
			バスアミド微粒剤		200~300g/立方m		苗立枯病(リゾクニア菌)
			フスマ		1000kg/10a		ネコブセンチュウ・ネグサレセンチュウ・萎凋病
8月	上旬	ベット作成	ネマキック粒剤	14↑	15~20kg/10a	定植前	ネコブセンチュウ
	中旬	定植	スタークル粒剤	14↑	2g/株(植穴処理)	定植時	アブラムシ類・コナジラミ類・ハモグリバエ類
9月	上旬	マルハナバチ導入	マッチ乳剤	1	2000~3000	前日	ハスモンヨトウ・コナジラミ類・トマトサビダニ
			ダコニール1000	1	1000	前日	葉かび病
	中旬		アフーム乳剤	2	2000	前日	ハモグリバエ・オオタバコガ・トマトサビダニ
			ダントツ水溶剤	15↑	2000~4000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
	下旬		スタークル粒剤	14↑	2g/株(株本処理)	前日	アブラムシ類・コナジラミ類・ハモグリバエ類
			ベストガード水溶剤	10	1000~2000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
			アミスターオプティフロアブル	1	1000	7日前	葉かび病・疫病・灰色かび病
10月	上旬	収穫開始	アフットフロアブル	1	2000	前日	葉かび病・灰色かび病・菌核病
	中旬	ホリバー	☆ エコピタ液剤	0	100~200	前日	アブラムシ類・コナジラミ類・ハダニ類・うどんこ病
			モスピラン水溶剤	3	2000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
	下旬	ラノテープ	ディアナSC	1	2500~5000	前日	アザミウマ類・ハモグリバエ類・ハスモンヨトウ
11月	上旬		バリアード顆粒水和剤	1	4000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
			☆ エコピタ液剤	0	100~200	前日	アブラムシ類・コナジラミ類・ハダニ類・うどんこ病
	中旬		ランマンフロアブル	0	1000~2000	前日	疫病
			ノーモルト乳剤	1	2000	前日	コナジラミ類・ハスモンヨトウ
	下旬		ファンタジスタ顆粒水和剤	1	2000~3000	前日	灰色かび病・菌核病・葉かび病
12月	上旬		ガードホープ液剤	1	4000	前日	ネコブセンチュウ・トマトサビダニ
			ロブラール水和剤	1	1000~1500	前日	灰色かび病・輪紋病・斑点病
	中旬		ベトファイター顆粒水和剤	0	2000	前日	疫病
			バリアード顆粒水和剤	1	4000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
			ゲッター水和剤	1	1500	前日	灰色かび病・菌核病・葉かび病
下旬		コロマイト乳剤	1	1500	前日	コナジラミ類・ハモグリバエ類・トマトサビダニ	
1月	上旬		ピクシオDF		2000	前日	灰色かび病
	中旬		☆ エコピタ液剤	0	100~200	前日	アブラムシ類・コナジラミ類・ハダニ類・うどんこ病
			ゲッター水和剤	1	1500	前日	灰色かび病・菌核病・葉かび病
下旬		モスピラン水溶剤	1	2000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類	
2月	上旬		フェスティバルC水和剤		600~800	前日	疫病
	下旬	ホリバー	ピクシオDF		2000	前日	灰色かび病
3月	上旬		☆ ハーモメイト水溶剤	0	800~1000	前日	うどんこ病
	中旬		ディアナSC	1	2500~5000	前日	アザミウマ類・ハモグリバエ類・ハスモンヨトウ
			レーバスフロアブル	1	2000	前日	疫病
下旬		バリアード顆粒水和剤	1	4000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類	
4月	上旬		☆ エコピタ液剤	0	100~200	前日	アブラムシ類・コナジラミ類・ハダニ類・うどんこ病
	中旬		ノーモルト乳剤	1	2000	前日	コナジラミ類・ハスモンヨトウ
			ベストガード水溶剤	10	1000~2000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類・アザミウマ類
下旬		☆ エコピタ液剤	0	100~200	前日	コナジラミ類・アブラムシ類・ハダニ類・うどんこ病	
5月	上旬		スタークル顆粒水溶剤	14↑	2000~3000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類・ハモグリバエ
	中旬						
6月	上旬						

病害虫の発生状況により下記の薬剤より選択。 **※注意：化学成分使用回数が40回を超えないよう十分注意すること。**

コナジラミ類：スタークル顆粒水溶剤(3000倍・前日・2回)、チェス顆粒水和剤(5000倍・前日・3回)、ウララDF(2000倍・前日・3回)、
アズマイヤー顆粒水和剤(10000倍・前日・2回)、**アニキ**乳剤(1000~2000倍・前日・3回)、**コルト**顆粒水和剤(4000倍・前日・3回)

ハモグリバエ：プレオフロアブル(1000倍・前日・2回)、トリガード液剤(1000倍・前日・2回)、カスケード乳剤(2000~4000倍・前日・2回)

ヨトウムシ類：フェニックス顆粒水和剤(2000倍・前日・2回)、☆ **エスマルクDF**(1000倍・前日・制限なし)、☆ **デルフィン**顆粒水和剤(1000倍・前日・制限なし)

オオタバコガ：プレバソフロアブル(2000倍・前日・3回)、フェニックス顆粒水和剤(2000倍~4000倍・前日・2回)

アブラムシ類：☆ **プリファード**水和剤(1000倍・前日・制限なし)、☆ **粘着くん**液剤(100倍・前日・制限なし)

アザミウマ類：マッチ乳剤《2000~3000倍・前日・2回(ミカンキイロ)》、コテツフロアブル(2000倍・前日・3回)、アーデント水和剤(1000倍・前日・2回)

ハダニ類：マイトコーネフロアブル(1000倍・前日・1回)、☆ **アカリタッチ**乳剤(1000~3000倍・前日・制限なし)

葉かび病：《トリフミン水和剤(3000倍・前日・5回)、トリフミンジェット(400㎡当たり50g・前日・5回)【パンチョと合わせて5回】》、ベルコート水和剤(6000倍・前日・2回)
 ホライズンドライフロアブル(2500倍・前日・3回)、サンヨール(500倍・前日・4回)、☆ **カリグリーン**(800倍・前日・制限なし)

うどんこ病：パンチョTF顆粒水和剤(2000倍・前日・2回)

灰色かび病：☆ **ボトキラー**水和剤(ダクト内投入10~15g/10a/日・発病前~発病初期・制限なし)、トップジンM水和剤(1500~2000倍・前日・5回)、
 ロブラールくん煙剤(300~400㎡当たり・100g・前日・3回以内)、フルピカフロアブル(2000倍・前日・4回)、ベンレート水和剤(2000倍・前日・3回)

軟腐病：☆ **コサイド3000**(1000倍・制限なし・制限なし)

疫病：☆ **Zボルドー**(500倍・制限なし・制限なし)、ペンコゼブフロアブル(1000倍・前日・2回)、ライメイフロアブル(2000倍・前日・4回)、
 プロポーズ顆粒水和剤(1500倍・前日・2回)、レーバスフロアブル(2000倍・前日・3回)

◎ **ファンタジスタ**顆粒水和剤(灰色かび病・菌核病・葉かび病・2000~3000倍・3回以内・前日まで) 予防効果に加えて病斑進展阻止効果を有します。

※黄色粘着板(ホリバー等) 《10a当り200枚》を必ず使用。

※☆印は天然系農薬で化学合成農薬ではありません。